

## 介護職員の負担軽減及び処遇改善に係る具体的な取り組み

区 分	取 組
入職促進に向けた取組	<p><input type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念やケア方針、人材育成方針その実現のための施策・仕組み等の明確化</p> <p>1) 病院理念、介護理念を明確化し、理解・浸透を図る                  2) 高齢者に対する尊厳と自立支援を基本とする                  3) 人間中心のケアを心がけ介護サービスの質の向上を図る                  4) 介護職員の育成方針を明文化                  5) 研修支援・適材適所の配置                  6) 介護職員の積極的な募集・採用活動を行う。                  又、介護職員の適正配置</p>
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<p><input type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動</p> <p>1) 人事考課制度の改善                  ・研修受講実績や資格取得実績を人事考課に反映                  ・年次の人事考課において、当該年度の研修受講実績や新たな資格の取得実績を加点項目として評価</p> <p>2) 多面的な考課項目による公正な評価                  ・資格や実績のみではなく、実地の介護スキルやコミュニケーション力、チームワークなどの項目を含め、多面的な観点から公正に人事考課を行う</p> <p>3) 人事考課結果を処遇に反映                  ・人事考課の結果を報酬・賞与や昇給・昇格に適切に反映                  ・優秀な人材の定着や意欲向上を図る</p>
両立支援、多様な働き方の推進	<p><input type="checkbox"/> 子育てや家族などの介護等と仕事の両立を目指す者の為の休業制度などの充実                  ・介護医療院 旭川高砂台病院の休業規定に準ずる</p> <p><input type="checkbox"/> 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入。職員の希望に即した非正規職員から正職員への転換の制度などの整備                  ・本人の希望を考慮のうえ各人別に決定</p> <p><input type="checkbox"/> 有給休暇が取得しやすい環境の整備</p>

区 分	取 組											
両立支援、多様な働き方の推進	1) 計画的な有給休暇取得の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に年間スケジュールを立て、職員が重ならないように一定日数の取得が出来るように配慮</li> </ul> 2) 年に1回は連続休暇を取得するように推奨 3) 配慮した勤務作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・明けの翌日は原則休みで作成</li> <li>・月平均10日休暇</li> <li>・4名の夜勤体制</li> <li>・業務に必要な研修は勤務扱い</li> </ul>											
腰痛を含む心身の健康管理	<input type="checkbox"/> 雇用管理改善のための管理者に対する研修などの実施 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人事考課制度の構築と公正な運用               <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務実践能力評価、ヒューマンスキル評価、面談を施行し個人の目標達成に取り組む</li> </ul> </li> <li>2) 評価者研修による評価の平準化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価者を対象に評価の基準や手法を統一する研修</li> <li>・評価のばらつきを防ぎ組織としての平準化を図る</li> </ul> </li> <li>3) 管理者研修の実施(ハラスメント研修も含む)</li> <li>4) メンタルヘルス対策にて「あなたの声」を設置</li> </ol>											
生産性向上の為の業務改善の取組	<input type="checkbox"/> 業務手順書の作成や記録、報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 業務標準化と情報共有による作業負担の軽減               <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護手順書の作成</li> <li>・介護記録方法の統一化</li> </ul> </li> <li>2) 研修方法の見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合形式の研修とナーシングスキル、ユーチューブ等の動画配信を利用</li> </ul> </li> <li>3) 夜勤の勤務負担軽減               <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務中は休息2時間の確保 (他に食事時間20分～30分有り)</li> <li>・夕食提供</li> </ul> </li> <li>4) 職員に対する周知               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラインワークスの活用と会議による周知</li> </ul> </li> <li>5) 業務負担軽減と処遇改善のための委員会・会議               <ul style="list-style-type: none"> <li>・処遇改善委員会(多職種)月1回(別途 議事録)</li> <li>・師長会議 月1回</li> </ul> </li> <li>6) 多職種連携</li> </ol> <table border="1" data-bbox="411 1800 1497 2038"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 1800 628 1841">部署</th> <th data-bbox="628 1800 1054 1841">項 目</th> <th data-bbox="1054 1800 1497 1841">取 組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 1841 628 1962">リハビリテーション</td> <td data-bbox="628 1841 1054 1962">患者の送迎 トイレ動作支援</td> <td data-bbox="1054 1841 1497 1962">リハビリ時の患者の送迎を行う 日常生活の場でトイレ動作介助</td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1962 628 2038">検査科</td> <td data-bbox="628 1962 1054 2038">検査の実施</td> <td data-bbox="1054 1962 1497 2038">ポータブルにて病室でEKG施行</td> </tr> </tbody> </table>			部署	項 目	取 組	リハビリテーション	患者の送迎 トイレ動作支援	リハビリ時の患者の送迎を行う 日常生活の場でトイレ動作介助	検査科	検査の実施	ポータブルにて病室でEKG施行
部署	項 目	取 組										
リハビリテーション	患者の送迎 トイレ動作支援	リハビリ時の患者の送迎を行う 日常生活の場でトイレ動作介助										
検査科	検査の実施	ポータブルにて病室でEKG施行										

区 分	取 組		
生産性向上の 為の業務改善の 取組	放射線科	検査の実施	ポータブルにてレントゲン撮影
	薬剤科	処方箋の電子送信 持参薬の管理	処方箋の電子送信にて薬剤の準備 持参薬の確認
	地域連携 課	転院・入所の調整	各種問い合わせの窓口業務
	看護部	看護補助者の配置 強化  業務分担 業務量の調整	配置人数の増員  介護業務の助勤 時間外労働時間データの収集 改善・対策の立案と実施
やりがい・働きが いの醸成	<input type="checkbox"/> ミーティング等による職場内コミュニケーションの 円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた 勤務環境やケア内容の改善 <ol style="list-style-type: none"> <li>1)ミーティングの強化によるコミュニケーションの円滑化               <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回の部門ミーティングの開催</li> <li>・月1回の介護部会の開催</li> </ul> </li> <li>2)部門の課題や気づきや提案を抽出し、勤務環境やケア 内容の改善を実施</li> </ol>		